

## 令和元年度事業計画

### I、植樹事業特定資産

#### 1、大阪府「枚方土木事務所門真工区」植栽一式

讃良川、岡部川沿いを新たな桜スポットとし、散歩やハイカーに安らぎを与えたい。地域のランドマークとして地域の花づくりや防災活動の場として利用し、維持管理は堀溝自治会や社旗福祉法人香西会等とも協力して行う。

#### 2、大阪府「大阪羽曳野線道路休憩施設」植栽一式

松原ジャンクションの下に新たな商業施設を開設するにあたり、官民連携による道の拠点として道路休憩施設を作る。多目的スペースの隣接部を緑化し、憩いの場を創出したい。

#### 3、大阪府「俊徳道駅前交差点」植栽一式

近鉄大阪線と JR おおさか東線の結節する俊徳道駅前交差点の歩道敷地内を緑化したい。大阪樟蔭女子大や司馬遼太郎記念館などが近くにあり、駅の乗降客に憩いの空間を提供したい。

#### 4、大阪府「安威川ダム」植栽一式

2022年の安威川ダム完成に向けて、ダム建設で伐採されたクヌギなどの里山再生と、紅葉で有名な大門寺までのダム堤体の景観を取り戻すため、平成27年から継続して植樹を続けており5年目となる。

#### 5、大阪府「生物多様性センター」植栽一式

「水生生物センター」の建替えを機に水陸合わせた生き物に関する研究センターとして羽曳野で行ってきた里山に生息する生き物に関する調査研究部門を合流させて、「生物多様性センタ」として里山エリア造成のため植樹をしたい。

#### 6、守口市「桃町緑道公園」植栽一式

緑道公園の桜が50年を経過し老木となったため、公園を整備しなおして桜のトンネルを復活させたい。3年計画の2年目。

#### 7、岸和田市「東岸和田駅前西口ロータリー」植栽一式

JR 東岸和田駅の高架化に伴い、これまで出入口のなかった西側に駅前広場を整備した。広場の整備により南海岸和田駅とのアクセスや官公庁施設とのアクセスが向上し、新しい玄関口にふさわしいシンボルツリーを植栽したい。

- 8、寝屋川市「東寝屋川駅前線」植栽一式  
JR 学研都市線東寝屋川駅に近接する都市計画事業は総合病院、商業施設、飲食施設を誘致して、駅前線にふさわしい賑いを創出する。その一環として、歩道に 30 本のハナミズキを植えて緑の空間を作りたい。
- 9、泉大津市「穴師公園」植栽一式  
大阪みどりの百選にも選ばれている「泉穴師神社の森」から参道を通じて穴師公園まで緑のネットワークを形成しているが、樹木の老朽化と自然災害により樹木が大幅に減少し、緑豊かな公園の特徴が失われつつある。高木を植栽して緑の空間を復活させたい。
- 10、忠岡町「町道吉井線街路樹」植栽一式  
忠岡町の緑の基本計画において吉井線は重点道路となっているが、現在植えられているコブシは老朽化が進み閑散としている。町役場前を中心にハナミズキを植えて景観づくりを行う。
- 11、大阪市「巽公園」植栽一式  
巽公園は生野区の中心的な憩いの場として広く活用されている。未整備の用地を追加エリアとして新設するにつき、遊具や周遊園路など健康をテーマにした公園の整備に、緑豊かな空間を整備したい。
- 12、大阪市「中之島バラ園」植栽一式  
30 年度にスタンドポールを使ってバラを立体的に鑑賞できるよう植栽を行ったが、さらに充実させるためバラ 100 本を植えたい。
- 13、大阪市「咲洲みなみ小中一貫校」植栽一式  
校舎の増築工事により樹木を撤去したため、復旧させたい。
- 14、大阪市「瓜破西小学校」植栽一式  
地域と学校が一体となって「学校に森林の香りを」をテーマに取り組んでいる。一気に緑化環境の向上を図りたい。
- 15、大阪市「茨田北小学校」植栽一式  
校舎の増築工事により樹木を撤去したため、復旧させたい。

- 16、大阪市「岸里小学校」植栽一式  
校舎の増築工事により樹木を撤去したため、復旧させたい。
- 17、大阪市「神津小学校」植栽一式  
校舎の増築工事により樹木を撤去したため、復旧させたい。
- 18、大阪市「南市岡小学校」植栽一式  
校舎の増築工事により樹木を撤去したため、復旧させたい。
- 19、「大阪市立大学」植栽一式  
①杉本キャンパス田中記念館周辺およびグラウンド周辺が今年の台風で被害を受け、その修復をしたい。  
②阿倍野の大学病院のエントランス部分にカルミアを植えて花で飾りたい。
- 20、大阪市「天下茶屋公園」植栽一式  
今年の台風被害により工事が遅れ、31年度の着工となった。

## II、緑化事業積立資産

### 大阪府「中之島にぎわいの森づくり事業」植栽一式

中之島にぎわいの森づくり事業は、水都大阪のにぎわいを取り戻すために2010年からスタートし、中之島の遊歩道整備や橋のライトアップなどとともにシンボルツリーを植えて点灯セレモニー等のにぎわいを作ってきた。現在シンボルツリーは6本あるが、うち3本は黒田緑化事業団の寄付で、31年度は4本目を植える。

以上総合計 10,833万円